

あなたも わたしも 大切な ながさかっこ 聴き合って 話し合って とともに学ぼう !

ながさかっこ



ながさかしょうがっこう 長坂小学校だよりNo.8 2024年12月発行 発行責任者: 校長 國分 孝明

クリスマス会!! (3年生)

本日2学期が終了しました。終業式を終え、各教室で「のびゆく子」を担任の先生からもらってました。さて、2学期の成績はいかがなものであったでしょうか。長い2学期です。途中で休憩してしまった子もいれば、最後まで全力投球できた子もいることでしょう。自分のがんばりがそこに表れています。しかしながら、そこに表れているのは「とある1つの側面」です。数字には表れにくい「がんばり」がそれぞれの子にあるということをお忘れはいけません。海外では懇談時に子ども自身が自分のがんばりをアピールするということをするそうです。加えて次回目標も伝えるとのことでした。次の「がんばり」につなげるために、本日持ち帰った「のびゆく子」を一緒に見ながら、来年はどう伸びていくのかを冬休みの間に話し合ってもらい新しい年を清々しい気持ちで迎えてもらえればと思います。

それでは、2024年をがんばった自分に拍手!!やってくる 2025年に希望をもって笑顔で!!よいお年をお迎えください。

~~~~~

## 冬休みの生活もご用心

子どもたちが楽しみにしていた冬休みが始まります。楽しい冬休みにするために、「2つの『〇〇〇』を守る冬休みにしよう!」ということで、終業式に子どもたちにお話をしました。

### ①『いのち』を守る冬休み

冬休みは、楽しいことがたくさんあります。しかし、歩行中や自転車での交通事故など、『いのち』に関わる大きな事故が起こるのも、冬休みです。また、冬は空気がかわいているので、火のとりあつかいにも気をつけてほしいと思います。家の中のストーブなどの暖房器具の使い方を今一度ご確認ください。

### ②『ルール』を守る冬休み

楽しくなると、気が大きくなって危ないことや誰かの迷惑になることをしてしまうことがあります。校区外へ子どもだけで行かない、自転車は安全に乗る、スマホやゲームの使い方に気をつけるなど遊ぶ時には、まずしっかり考えて、正しい行動をとれるようにしてほしいと思います。先日配布しました「冬休みの過ごし方」のプリントを使って、ご家庭でも冬休みの過ごし方について子どもたちと話し合ってみてください。『いのち』と『ルール』を守って、充実した楽しい冬休みをお過ごしください。

ここからは、長坂小学校から児童のみなさんへのメッセージです。

♡♡♡♡♡ (♡>♡<♡)。♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

「今日から待ちに待った冬休みを迎えるわけですが、冬休み中も忘れないでほしいことがあります。学校は少しの間お休みになりますが、みなさんが「ながさかっこ」であることには変わりありません。何かを言ったり、行動したりする前には、まずそれが良いことかどうかをよく考え、相手の気持ちを考えた行動をするようにしてください。

来年1月8日の始業式の日、元気なみなさんと再会できることを楽しみにしています。」

♡♡♡♡♡ (♡>♡<♡)。♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



12月18日(水)に3年生は、町たんけんで行った「ホライズン」のクリスマス会に参加しました。クリスマス会にはきょう苑に来られている高齢者の方々と南大阪カレッジの学生さんが参加され、それぞれが出し物を披露しました。

まずは、南大阪カレッジのみなさんが「世界に1つだけの花」を手話を交えて歌いました。そのあとは「ルパン三世のテーマ」にあわせてボディパーカッションを披露してくれました。続いて3年生からは「かいじゅうのバラード」の歌と「レッツゴーソーレー」のリコーダー演奏を届けました。きょう苑の方からは仮装してのカラオケと盆踊り付きのカラオケが披露されました。その最中に「僕も踊っていい?」と一人の3年生をかわきりに、僕も私もと輪に入っていく様子があり、クリスマスのはずなのにそこは盆踊り会場となりました。一段と冷える日ではありましたが、ここだけはほんわかとした雰囲気になっており、長坂校区のあたたかさがじんわりと心を温めているようでした。最後に参加したみんな記念写真をパチリ! 心に残るクリスマス会となりました。



~~~~~

全国学力学習状況調査より

4月に行われた全国学力学習状況調査(国語・算数・質問紙)の結果について学校内で話し合いました。今年度の6年生を対象に行われたこの調査の結果から「どのような力をつけてきているか」「今後どのような力が必要か」などを分析し、それぞれの学級での指導にいかしていくための方法を話し合いました。

☆長坂小学校の児童の特徴☆

- ◎国語や算数で将来の役に立つと思う児童が多い
- ◎グループで話し合ったりする活動に積極的に取り組んでいる
- ◎外国語の授業を大切と思い、意欲的に取り組んでいる
- △複数の資料から情報を選び出すことが苦手(国語)
- △複数の文章を比較して考えることが苦手(国語)
- △考え方を記述したり、説明したりすることが苦手(算数)

以上のような状況の中から、長坂小学校では各教科の基礎基本を大切にしながら、「分からない」を「やってみよう」につなげるような声かけや「できたやん」と一緒に喜びを分かち合うことを続けていきます。そのために、クロムブックの活用した学習の展開や子どもが書いたり考えたりしながら主体的に学べるような授業を進めていきます。また、これまでも取り組んできた「ばっちりウィーク」などでお家の方の力も借りながら、子どもたちのやる気をアップできるようにしていきたいと思ひます

大空にひびけコンサート 特集

11月23日(土)に第22回大空にひびけコンサートが開催されました。この日のために約2か月間の練習を子どもたちはがんばってきました。子どもたちは練習のなかで、時にはいやになったりしたこともあったと思いますが、どの学級も最後までやり遂げることができました。

当日はとても緊張している様子の子もたくさんいましたが、練習の成果を仲間や保護者のみなさまに存分に発揮できたように思います。

「こいぬのマーチ」→

1年生

「アニーになんきって きれいな音がくを とどけたで 賞」

1年生は、はじめての大空にひびけコンサートでした。「こいぬのマーチ」では同じメロディなのに演奏の仕方を変えることでこいぬの気持ちを表していました。とても不思議な感じがしました。「ハードノックライフ」では、かわいいダンスでこの体育館をミュージカルの舞台に変えてくれました。

そして「トゥモロー」につながってアニーの気持ちがギュッとつまんだ曲を披露してくれました。明日は今日よりもずっとずっと幸せになれるそんな気持ちになりました。

「スマイルアゲイン」→

2年生

「みんなを えがおに できたで 賞」

2年生は大空にひびけコンサートのオープニングを飾りました。「スマイルアゲイン」は歌詞の意味が難しいところもありましたが、しっかり歌えていました。「笑顔」ってとても大切ななということを歌で伝えてくれました。

「エルサンバルチェロ」は高校野球でよく聞くメロディです。これまた小学2年生が演奏しているとは思えない、迫力のある合奏でした。

3年生

「どこまでも」→

「気持ちを一つにして、大きな海を表現できたで 賞」

低学年の部を締めくくったのは3年生でした。「レッツゴーソーレー」では、今年から始まったリコーダーのステキな音色を聞かせてくれました。これからも、もっともっと練習してステキな音を重ねていってほしいです。

「かいじゅうのバラード」では、3年生の元気よさを思う存分に発揮できました。かいじゅうの気持ちを歌声にのせて表現することができていました。

「どこまでも」ではとても堂々とした演奏を披露してくれました。ものすごく広い海を眺めているイメージが伝わってきました。3年生は学年で演奏するのはこれが最後です。来年は各クラスでの合奏になります。高学年の部での演奏に期待です。

「愛をあげよう」→

4年生

1組「見ている人の心も おどらせることができたで 賞」

1組の「マツケンサンバⅡ」から始まりました。トップバッターにもかかわらず、盛大に盛り上げてくれました。陽気なサンバのリズムを刻みながらの合奏でした。

2組「みんなの心を一つにし、
せいりっぱい力を出しきれたで 賞」

2組は「ダンスホール」とダンスつながりのミュージックでした。体育館後ろに貼ってある個人目標の絵にあるようなミラーボールが回っているかのようなキラキラした合奏でした。

全員合唱の「愛をあげよう」はソプラノとアルトの響きが素晴らしいばかりではなく、愛を届けたいという気持ちがたっぴりとこめられた歌声でした。当日は少し寒い気候でした、あったかい気持ちになりました。

「情熱大陸」→

5年生

1組「情熱が まわりの人に 伝わったで 賞」

5年生の「情熱大陸」は情熱的で素晴らしい演奏でした。ゆったりとしたアコーディオンから始まったかと思えば、その情熱を一気に爆発させる迫力に感動しました。5年生のパワーが体育館に充満する、そんな演奏でした。

合唱曲「この歌を」では「届けたい」という気持ちが前面に押し出された歌声で、ハーモニーはもちろんのこと表情でも伝えようとしているそんな素敵な合唱でした。見に来てくださったみなさんに思いが伝わった瞬間だったのではないのでしょうか。

6年生

1組「銀河に 軽快なメロディーを 奏でたで 賞」

1組は「銀河鉄道999」と銀河鉄道列車が夜空に向かって出発しました。きれいな夜空を見るたびに思い出してしまうような合奏でした。

2組「大海原に 力強い演奏を 響かせたで 賞」

2組は「パイレーツオブカリビアン」大海原を旅する海賊船とそのクルーたち。映画のワンシーンがよみがえります。海賊たちの団結力がこの合奏の成功につながったのではないのでしょうか。

「パイレーツオブカリビアン」→

そして合唱曲「友～旅立ちの時～」この歌は平和学習のたびに歌い続けてきた曲で、歌うたびに6年生の思いが重なり合って、その深みを増していくように感じました。指揮者とピアノそして歌い手、3者が一体となった合唱でした。今回、6年生の3曲に共通するテーマは「旅」「旅立ち」でした。6年生のみなさんは3月の旅立ちの日まで、止まることはありません。3月の卒業式では、この日以上の歌声を聞かせてくれると信じています。



← 6年生
「友～旅立ちの時～」